

令和8年度 有機農業推進総合対策事業 オーガニックプロデューサー等のリスト

最終更新日:2026年6月18日
一般社団法人 次代の農と食をつくる会 作成

オーガニックプロデューサーの情報

氏名(敬称略)	所属・役職	専門分野	これまでの実績と期待される活動	公式URL(または参考URL)
岩田 理恵	特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会	地域連携、流通	有機農産物の流通(営業、物流)に従事し、オーガニック給食推進事業(流通、食育)において多数の実績を持つ。現在は、熊本県の有機農業推進事業においてアドバイザーとして栽培・経営に関する相談に応じている。地産地消を進めながら地域外への販路拡大を狙う支援が期待できる。	https://www.kumayuken.org/
小口 広太	千葉商科大学人間社会学部准教授	地域連携	地域社会学、食と農の社会学を専門とし、有機農業や都市農業の動向に詳しく、日本有機農業学会事務局長の経験を持つ。フィールドワークに裏付けられた学術的で広範な知見により、有機農産物の安定供給体制の確立手法と、地域社会のサステナビリティ構築ビジョンを架橋する視野をもった提案が期待される。	https://portal.cuc.ac.jp/kg/japanese/researchersHtml/001959/001959_Researcher.html
小野 淳	株式会社 農天気 代表取締役 / MPO法人 くいたち農園の会 前理事長	地域連携	賞し農園・市民農園の運営、開園サポートや、農園をフィールドにした消費者・実需者等への理解増進事業の展開において多数実績を持ち、農泊事業に関しても専門的知見を有することから、地域内での有機農産物の付加価値向上とマーケットの拡大を狙う支援が期待できる。2026年より雑誌「地上」でヒト、コトを活かした農業経営についての連載を開始。	https://nou-tenki.com/
小野寺 理騎	株式会社NEWGREEN 米穀販売部門長	販売、流通	五ツ星お米マイスター / 米・食味鑑定士 高校から大学時代は稲作・農学を専攻。JAやお米の通販企業にて、産地の新規開拓や販売促進に関する事業を担当。株式会社NEWGREENでは全国各地を周り、毎年100ヶ所以上の生産者を訪問。有機米の産地化・生産拡大に向け、集荷から流通を担う。	https://newgreen.inc/
栗山 功	株式会社eff 代表取締役	販売、流通	創業1935年の仲卸、築地の三勇青果にて市場内に留まらず全国各地へ自ら足を運び仕入れをおこなう経験を持つ。豊洲市場を介して首都圏の有名シェフや飲食店への地域食材の流通販売に多数実績を持ち、実践拠点等の有機農産物の販路拡大に資する支援が期待できる。	https://www.eff-foods.co.jp/
高橋 一也	warmerwarmer 代表 / 株式会社福岡ソノク 在来野菜・伝統作物商品販売統括部部長	販売、輸送、マーケティング	地域伝統野菜の販売とプロモーション、ブランディングで、高級スーパー卸や美術館・アーティスト・企業とのコラボレーション事例、メディア出演多数の実績。2025年から、全国各地から地域伝統野菜や高付加価値農産物の輸送事業を開始。都心に向けた取り組みについて、地域資源の付加価値創造含め、アドバイスなどが期待できる。	https://warmerwarmer.net/
高橋 史彦	モアーク食材開発株式会社 代表取締役	販売、流通	フランス料理の経験、ヨーロッパ食材の専門商社で営業を担当したのち、モアーク食材開発株式会社での有機農産物・加工品流通に携わり、大田市場を介した販路拡大への支援が期待できる。	https://yukivasai.com/
高橋 芳道	NPO法人環境保全米ネットワーク	販売、地域連携	有機JAS登録認証機関/環境保全米ネットワークの理事長を務め、とくに環境保全型の稲作に精通している。(一社)有機JAS資材評価協議会の役員も務める。	https://www.epfnetwork.org/okome/
仲野 真人	株式会社食農夢創 代表取締役	販売、マーケティング	アグリビジネス分野の業界調査や全国の6次産業化に取組む優良事例の調査・分析を行うほか、6次産業化優良事例表彰などの表彰事業も手掛け、全国の農業法人・農林漁業者および2次・3次事業者との幅広いネットワークを構築しており、有機農産物の販路拡大へのノウハウ提供が期待される。	https://shokunoumuso.jp/
西本 葉子	やまぐち食育くらぶ代表	地域連携、食育	「エシカル給食」「食育」をキーワードに、消費者・実需者等への理解増進に向けた取組みにおいて多数の実績を持つ。食育指導士として、生産者と消費者・実需者をつなぎ、地域内での有機農産物の普及・拡大に向けた取組みやマーケットの拡大に資する支援が期待できる。	https://ameblo.jp/shokuikudekirumon/
新田 美砂子	有限会社コートヤード代表	地域連携、マーケティング	マーケティング専門とし、展示会などのプロモーション支援や教育機関等と連携した商品開発に精通。近年は20回以上の地域内ワークショップを通じ、有機と慣行農業者のネットワーク形成、有機転換を成功させた実績を持つ。地域の相互理解と合意形成を軸に、持続可能な生産体制づくりから販路拡大まで一気通貫した伴走支援が期待できる。	https://courtvard.co.jp/
林 鷹央	ミエルカ合同会社 CEO (代表)	生物多様性	「田んぼソムリエ」として自然と共生した里山や農業の保存活動を行う。生物多様性を測る「生きもの調査」を通じて企業活動を評価する取組を実践しており、「生物多様性」や「環境保全」をキーワードに、農家と消費者・実需者とのつながりを創出する活動が期待される。R7年度～立命館アジア太平洋大学 非常勤講師(生物多様性担当)。R8年度～魅力ある農業・農山村づくり検討委員会の委員	https://mielka.jp/
南埜 幸信	一般社団法人 日本有機加工食品コンソーシアム 業務執行理事	加工分野	本事業における「有機加工食品原料国産化支援事業」を担当。国産有機加工原料の利用促進に向けたメーカー及び産地間の調整、マッチング、共同調達等の相談受付、先進事例の紹介等が可能。	https://www.iof.jp/
吉岡 隆幸	合同会社SOZO 代表	販売、流通、地域連携	農林水産省6次産業化中央プランナー。全国各地で、食・観光を起点とした地域活性化をプロデュース。首都圏を中心に、飲食・小売、仲卸とのネットワークも広い。特定の地域において、地産地消を進めながら、地域外からの観光ニーズも拾っていく販路を拡大手法による支援活動が期待される。	https://youtu.be/_xyZ4GJMhig?si=cWfrX3Kbl_wpJKyNM

オーガニックプロデューサーの情報(一般社団法人 次代の農と食をつくる会の理事)

氏名	所属・役職	専門分野(一例)	これまでの実績等	公式URL(または参考URL)
千葉 康伸	株式会社 農業 代表取締役 / NPO法人有機農業参入促進協議会 代表理事 / 島根県吉賀町「有機の学校」校長	生産技術、産地形成、ビジョン形成	・新規就農者を多数輩出し、地域行政やJAと連携して人と農地を繋いでいる ・有参協で新規就農者希望者の相談窓口となるリアル・オンライン相談会を実施 ・グリーンな栽培体系の転換サポート事業における、かながわオーガニックコミュニティ協議会による有機農業マニュアルづくりセミナーを主幹	https://noraorganic.officialec/
高橋 勉	株式会社 マイファーム プロジェクト推進室長 WE農業協同組合理事	有機JAS認証、資材	・有機JAS登録認証機関での勤務は24年に及び農業認証全般に精通している。 ・市町村のオーガニックビレッジ宣言の支援を行っている。	https://myfarm.co.jp/
高谷 裕一郎	五段農園 代表 NPO法人有機農業参入促進協議会 理事	生産技術、堆肥等の未利用資源活用、産地形成、ビジョン形成	・地域資源を使った堆肥の提案、堆肥含のアドバイス ・土壌医の知識を活用した、土壌改良の提案	http://5dan-farm.com/
種藤 潤	一般社団法人オーガニック・ヴィレッジ・ジャパン 事務局長	広報、消費者理解	・国際オーガニックEXPO2017 オーガニックヴィレッジゾーン(展示商談会)の企画運営 ・健康博覧会2019「オーガニック&ナチュラル・プロダクツ展」(展示商談会)の企画運営 ・健康博覧会2023-2026「オーガニックヴィレッジゾーン」(展示商談会)の企画運営 ほか	https://ovj.jp/
松本 直之	松本自然農園 代表 株式会社ノータイスト 代表取締役	経営改善、情報発信、産地形成、ビジョン形成	・栽培技術研修、経営戦略指導を含めた新規就農者支援 ・農業者、新規就農者に向けた農業関連情報プラットフォーム「農Tube委員会」運営(Webサイト、YouTube) ・BtoC販売農家向けの販売戦略・事業構築セミナーや講演を実施	https://matsu-farm.com/
森 昭暢	安芸の山里農園 はなふる 代表 / 広島土壌医の会 会長 / 島根県吉賀町「有機の学校」専任講師 / 広島県指導農業士会 理事 / 農央自然やさい 会長	生産技術、産地形成、ビジョン形成	・新規就農者の輩出し、地域行政やJAと連携した新規就農者の営業支援 / ・生産者、実需者、消費者、学生、農業研究機関、行政に向けてセミナーや講演を実施 / ・地域内生産者をグループ化し、異業種や実需者、行政と連携した、地域内の流通・販売支援を2件実施 / ・データ駆動型土づくり推進事業(2021年度~)における現地調査・土づくり改善策を446件実施 / ・広島大学や農研機構と連携した生産・販売の現地調査を5件実施	https://hana-fu.com/

民間有機指導団体の情報

団体名	代表者(敬称略)	専門分野	これまでの実績と期待される活動	公式URL(または参考URL)
伊賀ベジタブルファーム株式会社	代表取締役 村山 邦彦	植物生理・土壌肥培の基礎理論など	令和6年度新規参入者技術習得支援事業、令和7年度有機農業新規参入促進事業 栽培技術の背景にある基礎理論	https://iga-vegetable.jp/
一般社団法人MOA自然農法文化事業団	理事長 杉本 正徳	自然農法・有機農業の栽培技術指導	令和6年度新規参入者技術習得支援事業、令和7年度有機農業新規参入促進事業 有機農業栽培技術体系化促進対策(有機農業基礎データ作成事業) 自然農法に関する栽培技術指導	https://moaagri.or.jp/
株式会社川田研究所	代表取締役 川田 肇	土壌分析	土壌分析の専門家として、分析結果の活用やレビュー等の知見を産地に提供する。地域特性や産地の方向性に見合った土壌改良や栽培戦略を考える機会をあたえ、データに基づく合理的な産地形成の基盤づくりに寄与することが期待される。	https://www.kawada-labo.com/
公益財団法人自然農法国際研究開発センター	代表理事 黒田 達男	自然農法/有機農法の栽培技術指導	令和6年度新規参入者技術習得支援事業、令和7年度有機農業新規参入促進事業 水稲・野菜作の有機栽培技術指導 主な著書「だれでもできる 有機のイネづくり(自然農法センター監修 三木孝昭 著 農文協発行)」他	https://www.infrc.or.jp/
伝統農法文化研究所	代表 木嶋 利男	栽培技術・土づくり・植物生理概論	農学博士として野菜栽培や土づくりの基礎について広範な知見を持つ。地域の慣行農業を巻き込んだ知見の提供が期待される。※10月8日~11月15日は海外出張のため派遣不可	https://youtu.be/btyvf5lWl-yc?si=MSzIo9wBwFmW0tin
堆肥・育土研究所	代表 橋本 力男	堆肥製造・土壌肥培	肥料価格の高騰で地域内資源循環への関心が高まるなか、早くから地域資源を最大活用した良質な完熟堆肥の製造技術と、その必要性の提案をおこなっており、またコンポスト学校で多くの生徒を輩出するなど、再現性の高い技術が各地で応用されている。	https://yuki-haimeru.net/?post_type=training&p=10155
NPO法人民間稲作研究所	理事長 館野 廣幸	有機稲作	令和6年度新規参入者技術習得支援事業、令和7年度有機農業新規参入促進事業 稲作技術指導(館野氏ほか)	https://www.inasaku.org/